

関取の強さの秘密は？

宝富士関が
武田小学校を訪問

宝富士関が1月30日(火)、出身校である武田小学校を訪問しました。関取が現れると、児童らは大興奮の様子。質問タイムが設けられ、児童からはたくさんの質問が出されました。「子どもの時から強かったのですか？」との問いかけには「小学校3年生から始めたが弱かった。でも相撲が好きだったから練習を続けて強くなることができた」と答えていました。

関取の胸を借りてのぶつかり稽古では、子どもたちは力を合わせて向かっていきました。押し返された子どもたちは悔しそうな声を出しながらも、楽しそうに



笑顔を見せていました。関取の強さを実感した児童らは「押しても全然動かなかった。宝富士関のような強い体になりたい」と話していました。

その後、宝富士関は9月に入籍した妻・英莉野さんとともに役場を訪れ、濱館町長に1月場所の勝ち越しと結婚の報告をしました。濱館町長は「勝ち越しと結婚、どちらもおめでとうございます」と祝福しました。関取は「地元に戻ってくると力をもらえる。3月場所では横綱や大関に気合いを入れて勝ち、三役に昇進したい」と意気込みを語りました。



採れたてアスパラガスに舌鼓

武田小4年生が
冬のアスパラの収穫体験

冬の農業としてアスパラガス栽培を行っている佐藤イネ子さんが、1月25日(休)薄市地区にあるビニールハウス農園で武田学校の4年生を招き、収穫体験を行いました。

この日は、寒さの厳しい日となりましたが、中に入るとストーブが焚かれていて児童たちは「あったかい」と驚いていました。佐藤さんがアスパラがどのように育つかなど説明したあと、児童たちは、温度管理をするための廃油ストーブに使用済み天ぷら油を給油する作業を手伝いました。

次にアスパラの収穫に挑戦です。イネ子さんの指導のもと、食べ頃の大いアスパラをはさみで切り1人2本ずつ収穫しました。収穫したアスパラガスは、アルミホイルに包んでストーブにのせて蒸し焼きにして食べました。子どもたちは「甘くてびっくりした。マヨネーズを付けなくても食べられる」とおいしそうに食べていました。このアスパラは学校給食にも提供されています。

